

令和元年度

第1回 新見市国民健康保険運営協議会

会議資料

日 時 令和元年7月24日(水)  
午後1時30分から

場 所 新見市役所 3階 第1委員会室

# 目 次

## 【報告事項】

(1)平成30年度 新見市国民健康保険特別会計(事業勘定)決算(見込)について	
平成30年度決算	1
同 グラフ	2
基金運用状況及び平成30年7月豪雨災害による支援状況	4
(2)令和元年度 新見市国民健康保険特別会計(事業勘定)予算について	
令和元年度予算	5
同 グラフ	6
(3)令和元年度 新見市国民健康保険保健事業について	7

平成30年度 新見市国民健康保険特別会計(事業勘定)決算(見込)

【歳入】

(単位:円)

		平成30年度(A)	平成29年度(B)	増減(A-B)	備考
保険税	一般被保険者分	532,359,638	521,112,077	11,247,561	
	退職被保険者分	9,084,752	18,922,889	▲ 9,838,137	
小計		541,444,390	540,034,966	1,409,424	
国庫支出金		459,000	672,446,961	▲ 671,987,961	災害臨時特例補助金
療養給付費等交付金		0	87,273,710	▲ 87,273,710	H30から廃止(県へ)
前期高齢者交付金		0	1,481,757,434	▲ 1,481,757,434	H30から廃止(県へ)
県支出金		2,500,426,446	156,229,162	2,344,197,284	
共同事業交付金		0	717,371,557	▲ 717,371,557	H30から廃止(県へ)
繰入金		435,245,364	479,779,398	▲ 44,534,034	
内 他会計繰入金		344,798,364	420,938,566	▲ 76,140,202	法定外繰入:70,000千円
内 基金繰入金		85,753,000	57,128,832	28,624,168	
内 直診勘定繰入金		4,694,000	1,712,000	2,982,000	
繰越金		216,694,273	426,835,044	▲ 210,140,771	
その他		4,771,177	8,480,080	▲ 3,708,903	督促料・利子・諸収入
計		3,699,040,650	4,570,208,312	▲ 871,167,662	

【歳出】

(単位:円)

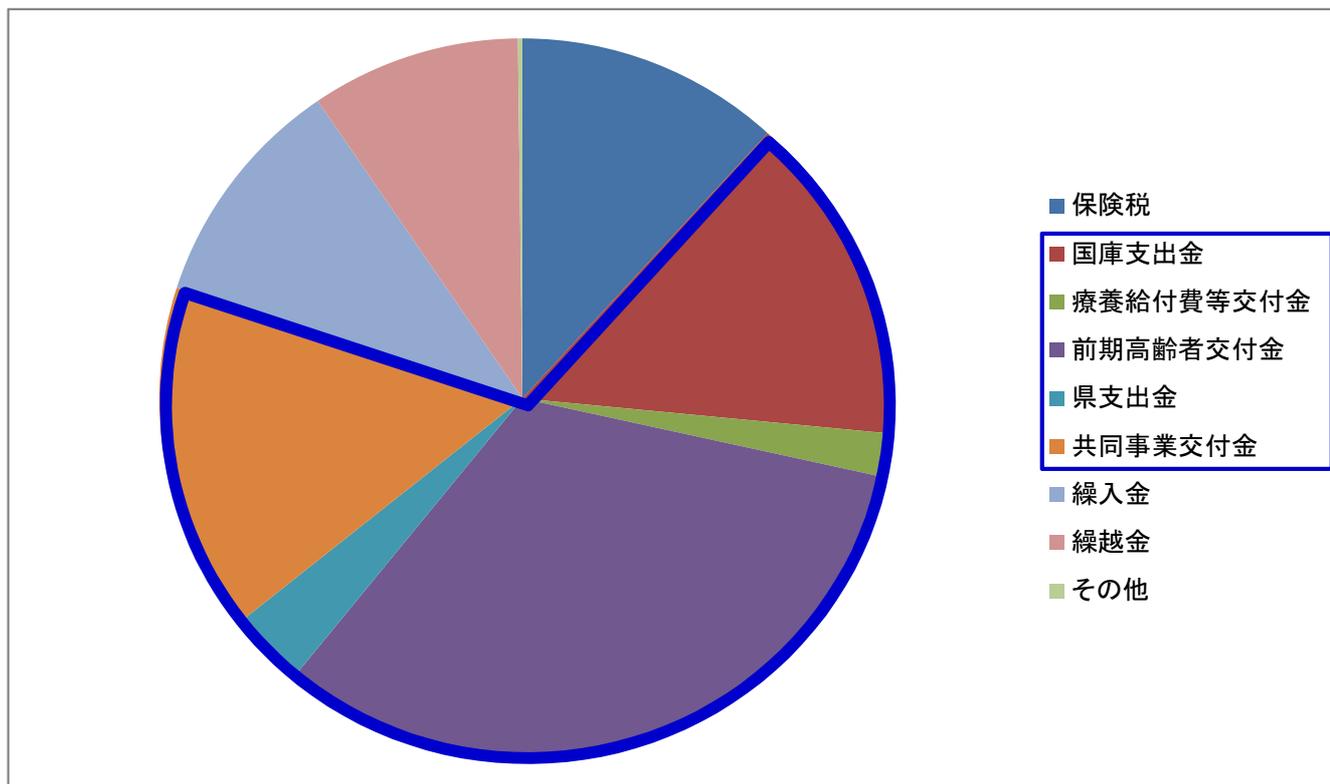
		平成30年度(A)	平成29年度(B)	増減(A-B)	備考
保険給付費	一般被保険者分	2,400,959,116	2,483,787,217	▲ 82,828,101	
	退職被保険者分	56,717,450	77,115,680	▲ 20,398,230	
	その他	14,040,551	13,444,864	595,687	
小計		2,471,717,117	2,574,347,761	▲ 102,630,644	
国保事業費納付金	医療給付費分	579,087,786	0	579,087,786	H30から新設
	後期高齢者支援金分	167,167,522	0	167,167,522	H30から新設
	介護納付金分	47,160,440	0	47,160,440	H30から新設
小計		793,415,748	0	793,415,748	
老人保健拠出金		0	9,720	▲ 9,720	H30で終了
介護納付金		0	115,985,283	▲ 115,985,283	H30から廃止(県へ)
共同事業拠出金		651	785,911,124	▲ 785,910,473	
後期高齢者支援金		0	349,513,657	▲ 349,513,657	H30から廃止(県へ)
前期高齢者納付金		0	1,294,106	▲ 1,294,106	H30から廃止(県へ)
総務費		14,411,127	30,263,507	▲ 15,852,380	
保健事業費		33,926,666	40,704,686	▲ 6,778,020	
基金積立金		236,913,464	374,720,235	▲ 137,806,771	
その他		98,276,135	80,763,960	17,512,175	還付金・償還金・繰出金等
計		3,648,660,908	4,353,514,039	▲ 704,853,131	

歳入歳出差引額	50,379,742	216,694,273	▲ 166,314,531
---------	------------	-------------	---------------

平成30年度 新見市国民健康保険特別会計(事業勘定)決算(見込)

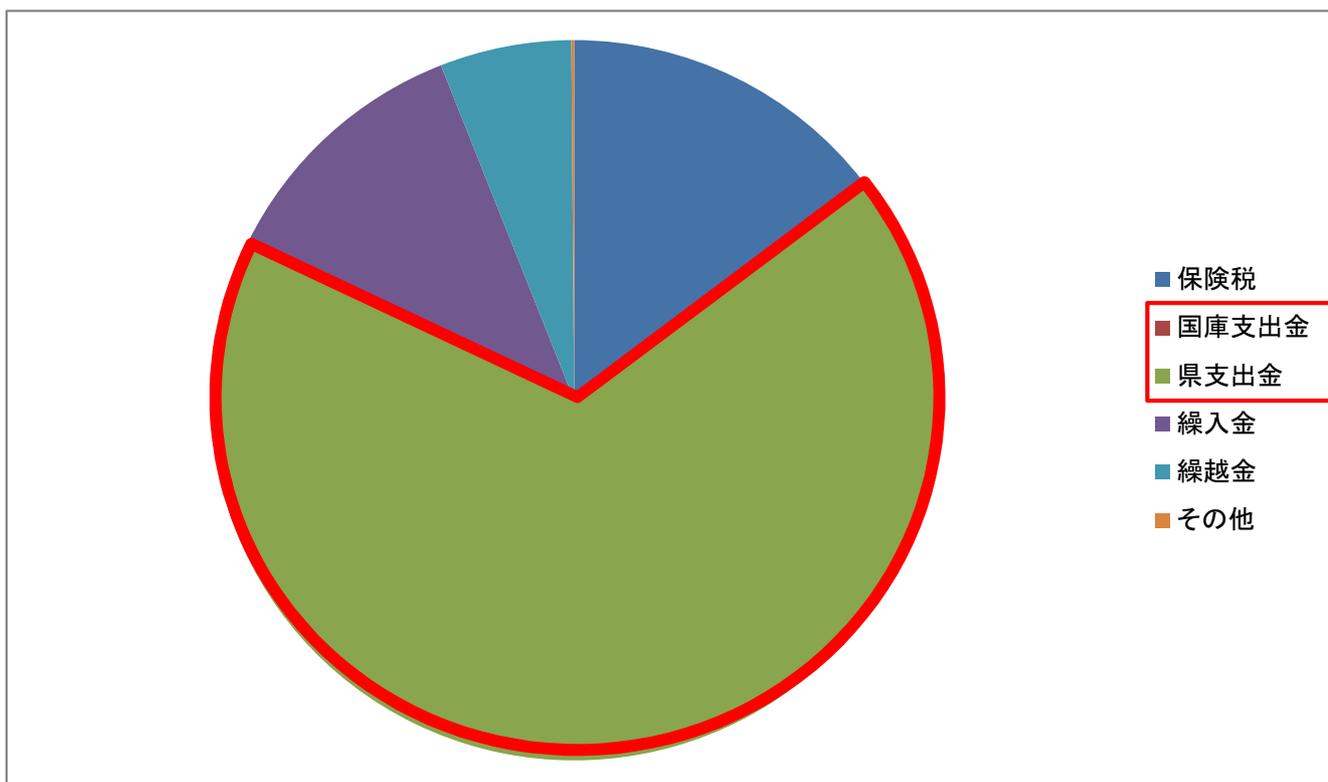
【歳入】

平成29年度(決算)



決算総額 4,570,208千円

平成30年度(決算見込)

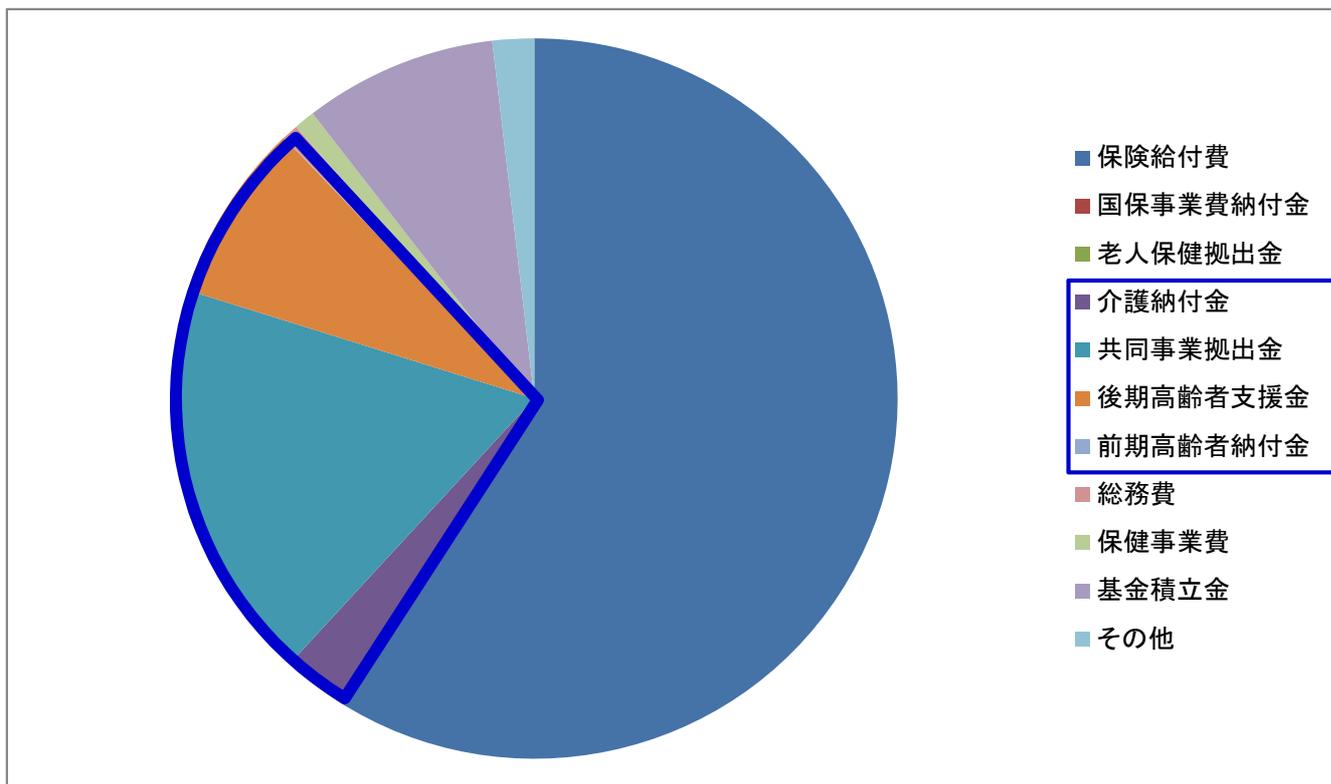


決算総額 3,699,039千円

平成30年度 新見市国民健康保険特別会計(事業勘定)決算(見込)

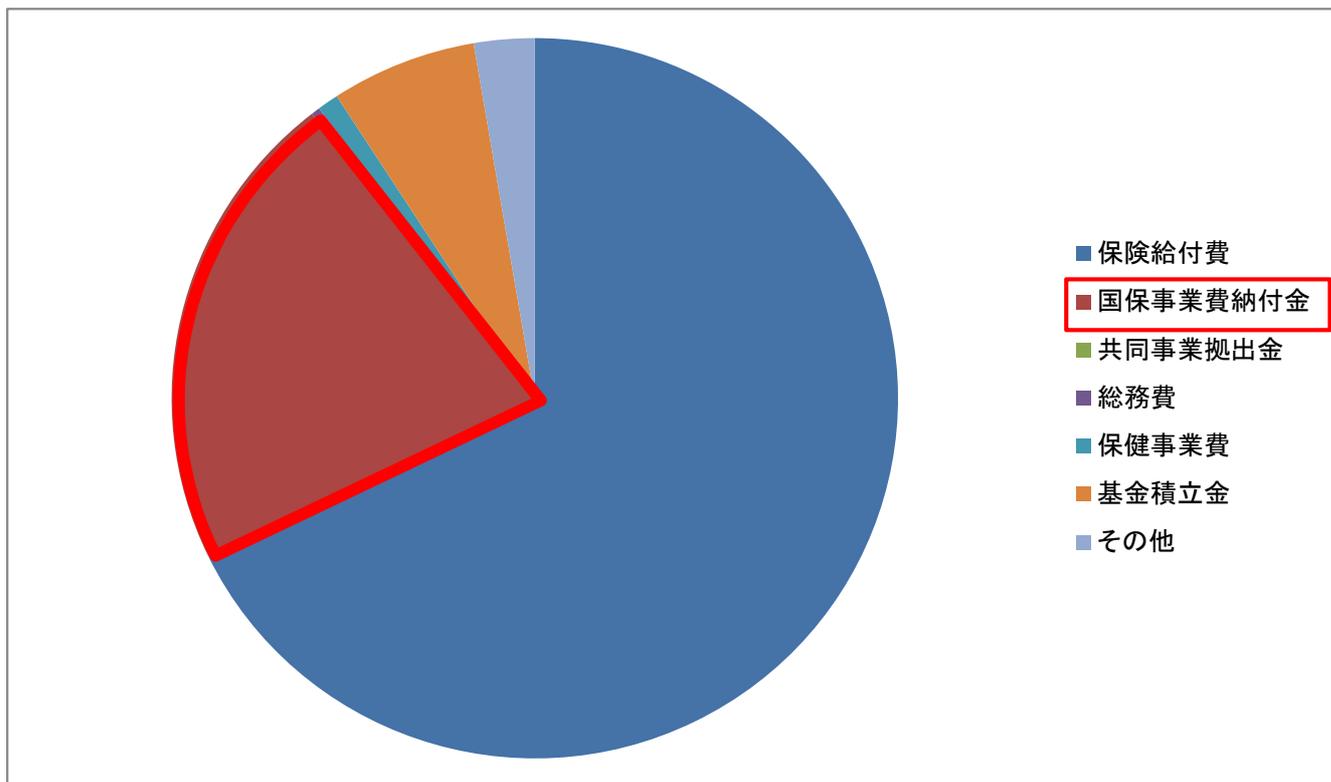
【歳出】

平成29年度(決算)



決算総額 4,353,515千円

平成30年度(決算見込)



決算総額 3,648,661千円

# 基金運用状況及び平成30年7月豪雨災害による支援状況

## ● 財政調整基金運用状況

収支予定日	収支予定額	内容等
H30.4.2	374,706,000	平成30年4月2日の残高【新規運用開始】
H30.10.1	4,958	定期預金利息の入金(国保特会で収入、基金へ支出)
H31.3.25	19,506	定期預金利息の入金(国保特会で収入、基金へ支出)
H31.3.25	236,889,000	国保特別会計(事業勘定)から繰り入れ(H29繰越金等)
H31.3.25	▲ 85,753,000	国保特別会計(事業勘定)へ繰り出し(赤字補填分+予備費分)
R1.9.30	50,379,742	国保特別会計(事業勘定)から繰り入れ(H30繰越金等)
計	576,246,206	

## ● 平成30年7月豪雨災害による支援状況

### ・ 概要

災害救助法適用市町村(当市では平成30年7月5日適用)の国保被保険者で、「住家の全半壊、全半焼、床上浸水又はこれに準ずる被災をされた方」等の場合は、**一部負担金(窓口負担分)の支払いを免除**している。

また、一定の条件を満たせば、**国民健康保険税の免除**も併せて行っている。

### ・ 対象者数及び免除額(平成31年3月末現在)

一部負担金			国民健康保険税		
世帯数	対象者数	免除額(円)	世帯数	対象者数	免除額(円)
15	21	2,307,681	5	7	525,680

### ・ 財源内訳

名称	補助率	内容等
災害臨時特例国庫補助金	10分の2	国から直接国保特会へ入金
国特別調整交付金	10分の8	県を通じて国保特会へ入金

※ 免除額は全額、国からの支援がある

### ・ その他

この取り扱いについては、

一部負担金 …… 令和2年3月診療分まで

(県内では、新見市のみ。他市町村は、令和元年12月診療分まで)

国民健康保険税 …… 令和元年6月分まで

となっている。

なお、国からの財政支援が、令和元年6月末までとなっており、これ以降についての財源は、財政調整基金とする。関係予算については、9月補正予算で上程する見込み。

# 令和元年度 新見市国民健康保険特別会計(事業勘定)予算

## 【歳入】

(単位:千円)

		元年度当初予算 (A)	30年度当初予算 (B)	増減 (A-B)	説明
保険税	一般分	513,459	491,921	21,538	R01からH30で引き上げた税率で積算した (H30はH29の税率で積算)
	退職分	3,748	16,470	▲ 12,722	退職被保険者数の減による
小計		517,207	508,391	8,816	
県支出金		2,453,286	2,559,273	▲ 105,987	被保険者数の減少に伴う医療費の減による
繰入金		422,495	413,619	8,876	
内 法定外繰入金		121,011	129,629	▲ 8,618	事業勘定赤字補てん繰入金の減による
内 基金繰入金		97,673	85,944	11,729	財政調整基金繰入金の増による
繰越金		3,340	3,340	0	
その他		3,415	3,378	37	督促手数料、利子、諸収入
計		3,399,743	3,488,001	▲ 88,258	法定外繰入:70,000千円

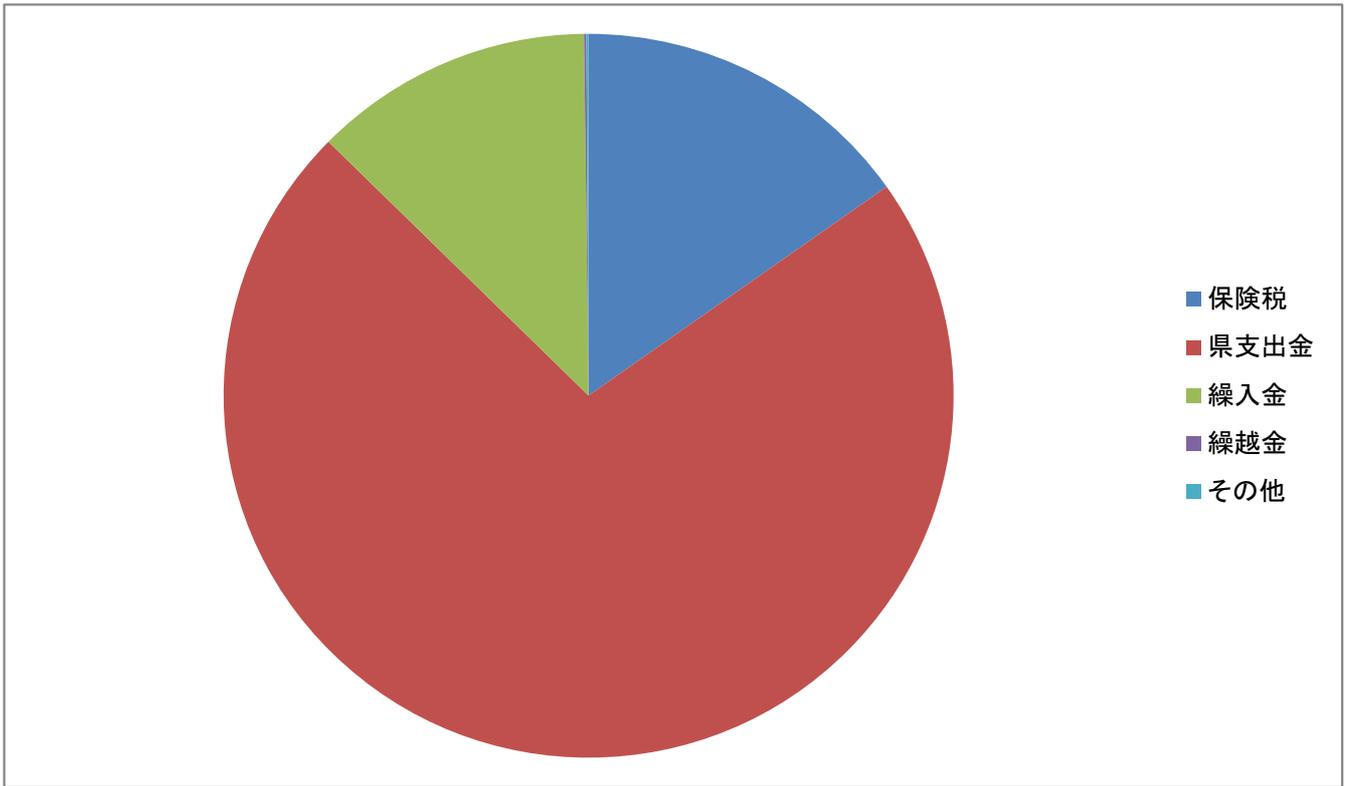
## 【歳出】

(単位:千円)

		元年度当初予算 (A)	30年度当初予算 (B)	増減 (A-B)	説明
保険給付費	一般分	2,384,232	2,467,956	▲ 83,724	一般被保険者数の減による
	退職分	26,451	51,684	▲ 25,233	退職被保険者数の減による
	その他	15,425	14,110	1,315	診査手数料単価の増による
小計		2,426,108	2,533,750	▲ 107,642	
国保事業費 納付金	医療分	611,177	579,089	32,088	前期高齢者交付金精算額の増による
	支援金分	167,715	167,168	547	
	介護分	49,369	47,161	2,208	
小計		828,261	793,418	34,843	
総務費		17,404	17,109	295	
保健事業費		51,957	49,213	2,744	人間ドック受診者数等の増による
基金積立金		200	58	142	
その他		75,813	94,453	▲ 18,640	還付金・償還金・繰出金 等 予備費の減による
計		3,399,743	3,488,001	▲ 88,258	

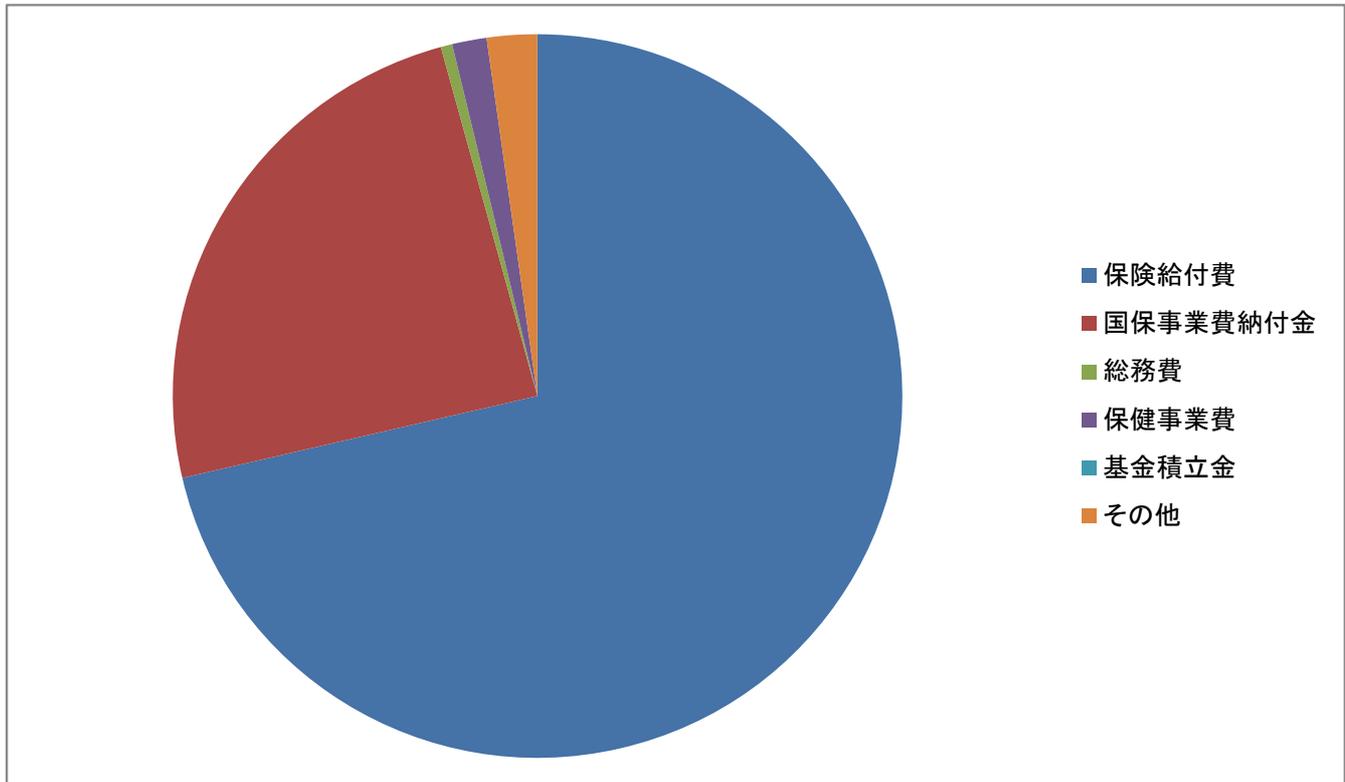
# 令和元年度 新見市国民健康保険特別会計(事業勘定)予算

## 【歳入】



予算額 3,399,743千円

## 【歳出】



予算額 3,399,743千円

事業名	目的・対象者・内容		実施主体	第2期データヘルス計画
				令和元年度
健康情報の発信	目的	健康意識を高めるため、専門家による健康情報を発信する	健康づくり課 市民課	<b>【市報等による情報発信】</b> ・糖尿病重症化予防についての記事を市報に掲載。また、商業施設等にポスターを掲示。  <b>【行政番組による普及啓発】</b> ・iチャンネルを利用し、糖尿病予防の番組を製作し、広報する。
	対象者	市民		
	内容	様々な媒体(市報、ホームページ、ケーブルテレビ、新聞等)を用いて健康に関する情報を専門家と連携して発信する		
特定健診受診勧奨	目的	特定健診の効果、健診内容を周知し、特定健診受診率の向上を図る	健康づくり課 市民課	<b>【国保加入時の受診勧奨】</b> ・国保加入手続きの際に特定健診受診勧奨チラシを配布  <b>【受診勧奨活動】</b> ・国保20歳～49歳の健診無料について広報する ・愛育委員がガイドブックの配布時に受診勧奨の声かけを行う ・医療機関への啓発チラシの配布
	対象者	市民		
	内容	様々な媒体(成人検診ガイドブック、市報、ホームページ、ケーブルテレビ、新聞等)を用いて特定健診の効果、健診内容を周知する		
人間ドック実施	目的	特定健診を、人間ドック形式の受診に換え、疾病の早期発見による被保険者のQOLの向上と医療費の削減を目指す	市民課	◎ 申込受付を市から人間ドック実施医療機関に変更 ◎ 受付期間を4～5月とし、1ヶ月間延長 ・国保41歳の節目人間ドック無料化実施
	対象者	国保被保険者		
	内容	4～5月の申込みにより、契約の4医療機関(市内3、市外1)で人間ドックを実施する(実施は6月～翌年1月)		
特定健診未受診者の受診勧奨	目的	特定健診未受診者に働きかけ、特定健診受診率の向上を図る	市民課	<b>【個別通知勧奨】</b> ・集団検診終了後(10月)に、40～69歳の被保険者の内、健診未受診者へ通知。
	対象者	特定健診未受診者		
	内容	電話、ハガキ等にて受診勧奨を行い、健診の効果伝えて健康意識を高め、健診受診行動につなげる		

事業名	目的・対象者・内容		実施主体	第2期データヘルス計画
				令和元年度
地域包括ケアの取組	地域で市民の健康の促進を応援する	目的	市の医療費・健診結果から見える健康課題や改善のための取組の情報発信	市民課
		対象者	市民及び関係機関	
		内容	市民及び関係機関に、市の医療費及び健診結果から見える健康課題、改善のための取組について情報発信し、市民及び関係機関と意見交換を行い、健康づくりに取組む意識を高める。	<p>◎【糖尿病対策連絡会】 糖尿病対策連絡会を開催し、糖尿病専門医療機関と連携して、糖尿病に関する保健事業を効果的に進めていく。</p> <p>【新見地域医療ネットワーク】 新見地域医療ネットワークへ国保部門が参画し、多職種連携を図る</p>
生活習慣病重症化予防	糖尿病重症化予防	目的	糖尿病の知識及び血糖管理の保健指導を行い、糖尿病重症化を防ぐ	健康づくり市民課
		対象者	糖尿病及び糖尿病予備軍の者	
		内容	専門職による重点的な保健指導を行い、生活習慣を改善することで血糖をコントロールし、糖尿病重症化を防ぐ	<p>【糖尿病性腎症重症化予防事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H30年度健診結果から①HbA1c 8.0%以上②HbA1c6.5%以上かつ（尿蛋白+以上又はeGFR60未満）の者に対して、受診勧奨及び保健指導を行う。</li> </ul> <p>【糖尿病個別栄養指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病と診断された者の内、かかりつけ医の指示を受け、管理栄養士による個別栄養指導を実施する</li> </ul> <p>◎ポスターを作成し、管理栄養士が不在の医療機関へ掲示する</p> <p>【未治療者受診勧奨】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診結果でHbA1c6.5%以上の者を対象に受診勧奨訪問を行う</li> <li>・H30年度受診勧奨対象者の再勧奨訪問を行う</li> </ul> <p>【糖尿病性腎症重症化予防セミナー】</p> <p>◎糖尿病対策連絡会にて検討し実施。糖尿病重症化予防事業対象者（H30年度健診結果31名）及びH30年度当事業フォロー者6名を対象に実施</p>

事業名	目的・対象者・内容		実施主体	第2期データヘルス計画
				令和元年度
生活習慣病重症化予防	高血圧予防	目的 高血圧症予防及び高血圧症重症化予防 対象者 市民 内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>家庭血圧測定の推進 家庭血圧の正しい測定方法を伝え、血圧値を記録し活用することを勧める</li> <li>「減塩・適塩」の推進 栄養委員等の協力を得て「減塩・適塩」の推進を図る</li> </ul>	健康づくり課	<b>【未受診者受診勧奨】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>特定健診結果で血圧160/100以上の者を対象に受診勧奨訪問を行う</li> </ul> <b>【健康教室等】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>各地域における健康教室や、愛育委員等とおして家庭血圧の重要性や正しい血圧の測り方を広め、市民の健康管理、重症化予防に役立てる</li> </ul> <b>【食環境整備】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>野菜をたっぷり使ったヘルシーメニューや塩分控えめで健康に配慮した食事が選択できるような食環境づくりを推進する</li> </ul>
	運動習慣づくり	目的 運動習慣定着に向けた運動のきっかけづくり 対象者 市民 内容 <p>誰もが知っているラジオ体操等を様々な機会を捉えて行うことで、運動のきっかけをつくり、運動を生活に取り入れる意識を高める</p>	健康づくり課	<b>【運動習慣定着化への取組】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域での運動習慣の定着化を進めるきっかけとして、健康づくり連絡会でラジオ体操に関するチラシを作成し、普及啓発を進めている</li> </ul> <b>【ラジオ体操講習会】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>正しいラジオ体操を学び、運動のきっかけづくりを行う</li> </ul> <b>【にいみ健康チャレンジポイント】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>20歳以上の市民を対象に、ポイントを付与することで健診受診及び健康づくり活動を促す。</li> </ul> <b>【クアオルト健康ウォーキング】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内の認定コースを専門ガイドによる案内のもと、「血圧」「脈拍」等を測定・調整しながら、効果的なウォーキングを行う</li> </ul>
生活習慣病重症化予防	禁煙・分煙の推進	目的 禁煙・分煙を推進し、タバコの害から健康を守る意識を高める 対象者 市民 内容 <p>禁煙・分煙の啓発活動及び禁煙治療の助成により、禁煙・分煙の意識向上を図る</p>	健康づくり課	<b>【禁煙の普及啓発】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>世界禁煙デー、禁煙週間にあわせた、禁煙・分煙の啓発活動の実施（市役所や南庁舎での掲示）</li> </ul> <b>【禁煙治療費助成制度】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>禁煙外来において禁煙治療を終了した者に、禁煙治療助成金を交付する</li> </ul>

●法定事業及び医療費適正化対策事業計画(令和元年度計画)

	事業名	目的・対象者・内容		実施主体	第2期データヘルス計画		
					令和元年度		
高齢者医療確保法・保健事業	特定健診	目的	内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防の保健指導者抽出	健康づくり課 市民課	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定健診実施機関との情報交換</li> <li>詳細な項目の眼底検査の対象者を健診当日に把握できるように設定</li> </ul>	個別検診: 12医療機関 集団検診: 11会場、30日間	
		対象者	40歳～74歳の被保険者				
		内容	対象者に受診券等を個人通知、検診ガイドブックの愛育委員配布による受診勧奨を加え、個別検診(6月～翌1月)及び集団検診(7～9月)を実施				
高齢者医療確保法・保健事業	特定保健指導	目的	特定保健指導を実施し、生活習慣病予防のために生活習慣改善(行動変容)を促す	健康づくり課 市民課	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定保健指導実施機関との情報交換</li> </ul>	個別支援: 7実施機関 グループ支援: 1実施機関	
		対象者	特定健診結果から特定保健指導の対象となった者				
		内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象者に利用券、利用案内等を通し、利用勧奨を行う</li> <li>個別支援・グループ支援を行う</li> </ul>				
医療費適正化対策事業	後発医薬品の後利用促進	目的	後発医薬品に切り換えた場合のメリットを伝え、利用促進を図る	市民課	<ul style="list-style-type: none"> <li>差額通知を年3回(6月、10月、2月)実施。</li> <li>ジェネリック医薬品希望カードを同封する。</li> </ul>		
		対象者	国保被保険者				
		内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>後発医薬品に切り換えた場合の自己負担軽減額を個別に通知する</li> <li>国保被保険者証交付時にジェネリック医薬品希望カードを配布する</li> </ul>				
	医療費通知	目的	受療した医療費の総額を対象者に確認してもらい、適正な受診等に役立ててもらう	市民課	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療費通知を年4回(5月、8月、11月、2月)実施。</li> </ul>		
		対象者	国保被保険者のうち医療受診者				
		内容	対象者に個人通知を行う				
	重複頻回受診者訪問事業	重複頻回受診者	目的	不適正受診を是正し、健康管理について支援する	市民課	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健指導対象者を抽出し、保健指導を実施。</li> </ul>	
			対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>重複受診者(同一疾患で同作用を有する薬などが2か所以上の医療機関で処方)</li> <li>頻回受診者(15回以上の受診/月)</li> </ul>			
			内容	保健師が訪問し、健康状態、受診状況を把握し、重複頻回受診による弊害等を伝え、適正な医療受診を進める			